

## 2020年度日本天文学会研究奨励賞および天文功労賞について

2020年度日本天文学会研究奨励賞および天文功労賞は、2021年6月12日の代議員総会において次のように決定しましたのでご報告いたします。

### ◇研究奨励賞（3氏）

- ・片岡 章雅（かたおか あきまさ）：国立天文台 科学研究部・助教  
研究の表題：「原始惑星系円盤におけるダスト成長過程に関する理論的・観測的研究」
- ・中島 王彦（なかじま きみひこ）：国立天文台 科学研究部・特任助教  
研究の表題：「遠方銀河の星間物質に関する分光学的研究」
- ・守屋 堯（もりや たかし）：国立天文台 科学研究部・助教  
研究の表題：「超新星爆発に至る大質量星終末期進化の研究」

### ◇天文功労賞

長期的な業績（1グループ，1件）

- ・東亜天文学会火星課（とうあてんもんがっかい かせいか）  
「87年にわたる火星の継続観測と34年にわたる機関紙『火星通信 Communications in Mars Observations』発行を通じた国内外の火星観測者の交流促進」

短期的な業績（3氏，1件）

- ・SonotaCo ネットワーク（金盛 亨（かなもり とおる）、  
上田 昌良（うえだ まさよし）、司馬 康生（しば やすお）  
「習志野隕石の軌道決定」